

5日(日)	第7回福生日本文化子ども教室
20日(祝)	第3回福生まちなかアートフェスティバル開催!
25日(土)~4月2日(日)	第34回ふっさ桜まつり

3月11日(土)に市民会館大ホールで第8回児童・生徒による音楽のまちづくりコンサートを開催します!



今号の主な記事

2面市役所の時間外開庁取扱業務の一部見直し 3面減免世帯に指定収集袋を交付します 5面臨時福祉給付金の申請について 6面予防接種の打ち忘れはありませんか 7面映画「オケ老人!」上映会 8面ふっさっ子グローバルヴィレッジの参加者募集

住宅に関するお知らせ

固定資産税・都市計画税を最大50万円キャッシュバック!

最大10万円×5年!



【対象住宅の主な要件】

- ①福生市内に存する長期優良住宅の認定を受けた住宅であること
- ②平成27年1月2日から平成30年1月1日までの間に建築された住宅であること
- ③住宅の居住の用に供する部分の延べ床面積が90㎡以上（マンション等区分所有住宅の場合は専有部分が70㎡以上）であること
- ④中古住宅でないこと

【対象者の主な要件】

- ①対象住宅に課された固定資産税・都市計画税の納税義務者であること
- ②固定資産税・都市計画税課税年度の末日（3月31日）時点において16歳以下である子がいること
- ③1月1日から12月31日までの1年間、対象住宅に継続して子と同居している親であること
- ④市税の滞納がないこと

【助成金額】

家屋に係る固定資産税・都市計画税相当額（上限10万円/年間）

【申請期間】

その年度の固定資産税・都市計画税の最終納期限の翌日から3月31日まで※事前にご連絡いただいた今回の申請対象者には、通知を発送しています。

【助成期間】

次の①・②のいずれか早い年度までとなります。

- ①対象住宅の固定資産税・都市計画税の課税初年度から5年度
- ②子の全員が年度中に16歳に達する年度

【その他】

ご自身が申請できる要件を満たしているかを確認されたい方は、市役所第一棟3階まちづくり計画課住宅グループにご連絡ください。

【問合せ】まちづくり計画課住宅グループ ☎ 551・1961

空き家住宅除却費用の一部を助成します

ファミリー世帯向け住宅への建替えを目的とする方を対象に、空き家の除却費用の一部を助成します。

【助成金額】

除却費用（消費税抜き）の1/2相当額※上限額は、〈戸建て住宅〉1戸当たり50万円、〈共同住宅〉1棟当たり150万円です。

【空き家住宅の主な要件】

- ①昭和56年5月31日以前に着工されたものであること
- ②居住の用に供さない状態でおおむ

ね1年以上経過していること

【除却後の要件】

住宅の新築または宅地の分譲※いずれも一定以上の面積要件があります。

【その他】

空き家住宅を除却する予定の方は、市役所第一棟3階まちづくり計画課にご相談ください。詳細は、市ホームページをご確認ください。

【問合せ】まちづくり計画課住宅グループ ☎ 551・1961



個人住宅の耐震化を支援しています

市では以下のような住宅の耐震化支援を行っています。

①簡易耐震診断

設計図面をもとにパソコンで簡易耐震診断を無料で行います。

②耐震診断費用の一部助成

昭和56年以前に建築された木造二階建て住宅の耐震診断に対して、診断費用の一部を助成します。

③耐震改修費用の一部助成

耐震診断の結果、耐震改修が必要と診断された場合、改修に要する費用の一部を助成します。

【問合せ】〈①について〉施設課建築グループ ☎ 551・1972

〈②③について〉まちづくり計画課計画グループ ☎ 551・1952



全力投球

福生市長 加藤育男



フラッグ歓迎セレモニーにて

オリンピック・パラリンピックへの想い

先日、多摩川中央公園で「東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツアールセレモニー」が開催されました。当日は、北京2008大会で銅メダルを獲得した競泳オリンピックピアン宮下純一さんから、議長と一緒にフラッグを引継ぎました。会場には大勢の子どもたちが集まり、楽しそうに旗を振ったりしている姿を見ていると、53年前の東京1964オリンピックのことが思い出されました。

当時小学生だった私は、沿道でお兄さんたちの聖火リレーをワクワクしながら見守っていました。まだ「福生町」で、リレーが通過した幹線道路以外はほとんど未舗装、通る自動車も少なく、通学路は穴だらけでした。雨が降れば水たまりができ、そこに車の油がこぼれると虹色に輝いて、とてもきれいに見えました。冬には、水たまりに張った氷を割りながら学校に通ったものです。50年以上が経過し、私も随分歳を重ねましたが、今でも鮮明に思い出することがあります。子どものころの私が今の福生を見たら、どんなに驚くことでしょう。

今からまた50年が経過したとき、世界はどのような変化を遂げているのでしょうか。今の子どもたちの胸に、素晴らしい記憶として東京2020オリンピック・パラリンピックが残ると良いと思っています。

